

大垣市図書館だより

2026.1 Vol.39

YA 通むすび冬号

大垣市立図書館
〒503-0911
大垣市室本町5-51
Tel 0584-78-2622

あたたかくなる本読みたくない？



冬、指先が冷たくて本を読む手が止まることがあります。
気持ちも温かくなれば、身体も温まつくるはず(たぶん)
できれば暖かい部屋で、気持ちも身体もあたたかくして読書をどうぞ



「有頂天家族」

森見登美彦著

YA913.6/モリ 幻冬舎

人間と天狗、そして狸の
波乱万丈な京都の街でのお話。
狸たちの家族愛の温かみを
感じてみてください。
「面白きことは良きことなり！」



「コンビニたそがれ堂」

村山早紀著

YA913.6/ムラ ポプラ社

誰しもが覚える戸惑いや痛み、矛盾
や切なさ。それらすべてを受け止め
て、昇華してくれる物語。
人とのかかわりは冷たいものだけ
ではなく、あたたかいものもあるはず。



「晴れ、ときどき雪」

小手鞠るい著

YA913.6/コデ 講談社

恋のせつなさがつまつた五つの物語。
初恋、恋、恋愛、「好き」という感情は、
ときどきして胸が温かくなりませんか？



「バラバラ家族のぬくもりごはん」

坂口もとこ著

596/サカ ダイヤモンド社

火を使わない電子レンジだけで作れる
レシピ本。塾、部活、両親が共働き、
夜食など、帰ったあとすぐに簡単にできる
「温かい」料理を探してみませんか？



「春は馬車に乗つて」

横光利一著

YA913.6/ヨコ 立東舎

別れる人と残される人、本当のさよならが近づいたとき、
あなたはどうするのでしょうか。
「もうあたし、これでいつ死んだっていいわ。」
海のそばにある家。日に日に弱っていく妻を一人看病
し続ける夫のお話。
どんなことがあっても暖かい春は必ず来ます。



2025 よく借りられた本



2025年もYAコーナーを利用していただきありがとうございました！
今年もぜひたくさん利用してくださいね！

文学

汐見夏衛さんの本が人気！



「ないものねだりの君に光の花束を」

汐見夏衛著

YA913.6/シオ KADOKAWA

自分は〈永遠の脇役〉だと思っている影子。同じクラスには、アイドルで学校でも人気者の真昼がいる。〈永遠の主人公〉の彼と一緒に図書委員をすることになった影子は…。

勉強に関する本

STUDYコーナーの本が
多く利用されました



「中学生のおうち勉強法入門」

みおりん著

YA375/ミオ/STUDY 実務教育出版

勉強のやり方や向き合い方、テストや模試の活用方法などを解説しています。同著者の「中学生のおうちノート術」(YA375/ミオ/STUDY)もよく利用されていました。

進路関係の本

進路コーナーの本が
多く利用されました



「なるにはBOOKS」 「『高校調べ』」 「『大学学部調べ』」

「なるにはBOOKS」は、興味のある仕事の内容からなり方までを解説しています。
「高校調べ」「大学学部調べ」は、学べる内容や卒業後の進路について解説しています。

その他

悩みに関する本や
気軽に読める本など様々



「10代のきみに読んでほしい人生の教科書」

肘井学著

YA159.7/ヒジ KADOKAWA

なぜ勉強するの？どんな恋愛をしたらよい？豊かに生きるための33のヒントや、10代におすすめの本・漫画・映画を紹介しています。

2025年受入の人気作



「5分後に意外な結末QUIZ」

一ノ瀬究編著

YA031.7/イチ Gakken

論理力、発想力、雑学知識、観察力…あらゆる知識を総動員して出題される100問のクイズにチャレンジ！



「4コマで読む54字の物語」

氏田雄介原作

YA726.1/タケ PHP研究所

54字の物語シリーズの中の歴代の名作を4コマ漫画化したものや、不思議な街「エリア54」の住人たちにフューチャーしたストーリー漫画など54話を収録。

こんな本も入りました 2025



2025年には183冊の新刊が入りました。(ライトノベルは除く) その中で、春～秋号内では紹介できなかった本を一部紹介します。



「ぼくのたった一つのミス」

藤白圭文

YA007.3/フジ 岩崎書店

スマホやタブレットは便利ですが、使い方を誤ると…。「SNS/AI編」「ゲーム編」「検索エンジン/アプリ編」の3冊からなる、ネットリテラシーを学べる本です。



「空想金融教室」

柳田理科雄著

YA330/ヤナ 小学館

生きていくうえで大切なお金。難しく感じる投資や金融などの知識を、昔話を題材にして解説しています。



「実はおもしろい古典のはなし」

谷頭和希ほか著

YA910.4/タニ 笠間書院

現代で例えると和歌はSNS、更級日記はオタク女子の推し日記…そう考えると古典って面白く思えてくるかも？



「そして少女は加速する」

宮田珠己著

YA913.6/ミヤ 幻冬舎

4×100mリレーというわずか40秒あまりの闘いにかける少女たちの苦悩や青春を描く。

ビブリオバトル 岐阜県大会結果

2025年秋にビブリオバトル岐阜県大会が開催され、上位4作は以下のとおりになりました。みなさんと同年代の子たちがおすすめする本を読んでみませんか？



No.1 「噂」

荻原浩著

C913.6/オギ 新潮社

「香水ミリエルをつけていれば、足首を切り落とす殺人鬼に狙われなくなる」…これは香水を売り出すために流した噂のはずだった。その噂は現実となり…。



No.2 「つめたいよるに」

江國香織著

C913.6/エク 新潮社

犬のデュークが死んだ翌日乗った電車で、わたしはハンサムな男の子に会った…。出会いと別れの不思議な一日を綴った「デューク」ほか、全21篇を収録した短編集。



No.3 「おちくぼ姫」

田辺聖子著

召使いのように蔑まれて育ったおちくぼ姫。ところが都で評判の貴公子が姫に求婚して…。千年前に書かれた日本版シンデレラともいえる物語。

※大垣市立図書館では改題後の「田辺聖子が語る 落窪物語」(913.35/タナ平凡社)を所蔵しています。



No.3 「アルジャーノンに花束を」

ダニエル・キイス著

933.7/キイ 早川書房

幼児なみの知識しかないチャーリイに知能向上の手術の話が舞いこみ、ネズミのアルジャーノンを競争相手に検査を受ける。やがて天才に変貌したチャーリイだが…。



2026年は午年！
今年もYA通信をどうぞよろしく！

＼お世話になりました／

新刊案内



2025.10～12月分



「中・高校生のためのブックガイド」

木下通子著

YA019.5/キノ 学事出版

「自分を守るための本」「人間関係がめんどうなとき」など、10代の不安や悩みに寄り添ったおすすめ本を紹介しています。本が好きな人はもちろん、苦手な人にも刺さる本が見つかるはず！



「13歳からの哲学探究」

堀越耀介監修

YA100/ホリ メイツユニバーサルコンテンツ

哲学とは何か、なぜ哲学を学ぶのかを解説し、哲学的な問いを立てるコツを紹介しています。勉強は重要っていうけど、できるだけではダメ…それなら勉強は何のためにする？などといったモヤモヤに言葉をくれる本。



「マンガで読む偉人たちの恋文物語(日本編・世界編)」

阿部川キネコほか漫画

YA280/アベ Gakken

きっと名前は知っているあの偉人たちも、みんな恋していた！けれどその恋文の内容は黒歴史ともいえそうなものだった！？偉人たちの意外な一面を知ることができる一冊。



「スマホ世代の睡眠教科書」

大川匡子監修

YA491.371/オオ 旬報社

睡眠不足や睡眠の質の低下など、10代の子どもの睡眠が社会問題になっているそうです。睡眠の知識や入眠テクニック、すっきり目覚める方法などを知り、改善しませんか？



「古都琴子は好きに生きるので、あしからず」

汐見夏衛著

YA913.6/シオ スターツ出版

森川涼風のクラスにトンデモ転校生・古都琴子がやってきた。言いたいことを好き勝手に言ったり、勝手に部長になったり、我が道を行くタイプの琴子に涼風は巻き込まれて…。



「スワイッシュ！」

藤ノ木優著

YA913.6/フジ 徳間書店

バスケ部の愛奈は、骨折をしてしまったエースの羽瑠とともに高校生最後の大会に挑む。しかし羽瑠は全治4ヶ月。このままだと大会に間に合わない。愛奈はチームのために、疎遠だったスポーツドクターの父に相談するが…。